

ブラジルが世界の食料危機を救う



第2期

「農業の神様」と呼ばれた日本人

ブラジルの食生活を変えた日本移民

2018 **10/27土** ~ **12/24月・祝**

海外移住と文化の交流センター
1階特別展示場

入場無料

開場：午前10時～午後5時（入場は午後4時30分まで） 休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

ブラジルで日本人は「農業の神様」と呼ばれました。日本移民はブラジルに新しい野菜や果物をもたらし、土壌の改良と新品種の開発で成果をあげました。強い結束力を生かし、南米一の農協も作りあげました。

それらすべてがブラジルの不毛の大地「セラード」開発

として実を結び、ブラジルを世界の農業大国に押し上げました。

いまや私たちの食卓をにぎわすブラジル産の鶏肉やコーヒー、大豆。その背後に日本移民と子弟の奮闘があることを感じていただければ幸いです。



ブラジリアを建設する労働者8万人のために日系農家が大統領に招かれた



日本移民が改良を重ね、大きくて美味しいジャガイモがブラジルの店頭に並んだ



富士リンゴも富有柿も日本人がブラジルにもたらした



最先端の精密農業でブラジル農業を支える日系農家の人たち

■ 主催：一般財団法人 日伯協会、神戸市

NIPPAKU Since 1926

一般財団法人 日伯協会 Associação Nipo-Brasileira

〒650-0003 神戸市中央区山本通3丁目19-8 海外移住と文化の交流センター2階

電話・ファックス 078-230-2891 E-mail info@nippaku-k.or.jp

URL <http://www.nippaku-k.or.jp>



- JR・阪神電車「元町」東口より鯉川筋を北へ徒歩15分
神戸市営地下鉄「県庁前」より、徒歩10分
- 神戸市営バス：「三宮駅前」または、「元町駅前」から
①系統に乗車「山本通3丁目」下車、北西へ徒歩3分
または「山本通4丁目」下車、東へ徒歩3分
* お車の方は、当センター北側の有料駐車場を
ご利用ください。